

「臨床外科」第73巻 総目次

2018年（第1号～第13号）

数字は通巻頁数、（ ）は号数、増刊号は（増）

特集

1号：閉塞性大腸癌

—ベストプラクティスを探す

閉塞性大腸癌の up to date

齊田 芳久…………… 6(1)

〔閉塞性大腸癌に対するステント留置〕

ステント留置術のコツとピットフォール

吉田俊太郎・小池 和彦…………… 12(1)

術前減圧はどちらを選ぶ？—ステント versus

イレウス管

松田 明久・宮下 正夫・松本 智司

櫻澤 信行・川野 陽一・関口久美子

山田 岳史・内田 英二…………… 20(1)

根治切除不能閉塞性大腸癌のマネジメント

—ステント留置 versus 外科治療

廣 純一郎・間山 裕二・藤川 裕之

楠 正人…………… 28(1)

〔閉塞性大腸癌に対する手術〕

一期的手術 versus 二期的手術

向井 正哉・横山 大樹・田島 隆行

小池 卓也・長谷川小百合・吉井 久倫

宇田 周司・和泉 秀樹・山本壮一郎

野村 栄治・幕内 博康…………… 32(1)

開腹手術 versus 腹腔鏡手術

赤木 智徳・河野 洋平・鈴木 浩輔

柴田 智隆・上田 貴威・當寺ヶ盛学

白下 英史・衛藤 剛・白石 憲男

猪股 雅史…………… 39(1)

閉塞性大腸癌における口側腸管検索

—術前画像診断と術中大腸内視鏡検査

佐々木和人・田中 敏明・野澤 宏彰

渡邊 聡明…………… 42(1)

閉塞性大腸炎のマネジメント

亀山 仁史・島田 能史・中野 雅人

田島 陽介・堀田真之介・山田 沙季

中野 麻恵・松澤 岳晃・若井 俊文…………… 48(1)

閉塞性大腸癌の予後と補助化学療法

牛込 充則・船橋 公彦…………… 54(1)

2号：外科医が知っておくべき最新 Endoscopic Intervention

〔総論：最近の進歩〕

内視鏡的止血法の進歩（非静脈瘤性上部

消化管出血）

田邊 聡・石戸 謙次・和田 拓也

矢野 貴史・東 瑞智・堅田 親利

小泉和二郎…………… 134(2)

ステント治療の進歩

藤澤 聡郎・高橋 翔・鈴木 彬実

富嶋 享・金澤 亮・石井 重登

立之 英明・斉藤 紘昭・坂本 直人

伊佐山浩通…………… 142(2)

栄養ルート造設の進歩

鈴木 裕・大平 寛典・吉田 昌

北島 政樹…………… 150(2)

〔各論：消化管〕

食道アカラシアおよび関連疾患に対する

経口内視鏡的筋層切開術（POEM）

井上 晴洋・鬼丸 学…………… 159(2)

食道・胃静脈瘤に対する内視鏡治療

中村 真一・岸野真衣子・新田 裕樹

日向有紀子・久礼 里江・小林亜也子

山本 浩隆・山本 果奈・徳重 克年…………… 166(2)

化学放射線療法後の局所遺残・再発食道癌に

おける光線力学的療法

玉置 将司・天沼 裕介・武藤 学…………… 171(2)

幽門狭窄に対する内視鏡的金属ステント留置術

太田 弓子…………… 176(2)

大腸狭窄

—内視鏡的治療と外科的治療の使い分け

清松 知充・合田 良政・秀野 泰隆

國土 典宏・矢野 秀朗…………… 180(2)

〔各論：肝胆膵〕

胆管結石・胆道炎に対する内視鏡治療

山本 夏代・木暮 宏史・中井 陽介…………… 185(2)

胆管消化管吻合部狭窄に対する超音波内視鏡下治療

山本健治郎・祖父尼 淳・土屋 貴愛

鎌田健太郎・田中 麗奈・殿塚 亮祐

本定 三季・向井俊太郎・藤田 充

朝井 靖二・松波 幸寿・黒澤 貴志	
糸井 隆夫……………	191(2)
術後膀胱液漏を含む腹腔内膿瘍に対する超音波内視鏡 ガイド下ドレナージ術	
良沢 昭銘・谷坂 優樹・小畑 力	
小林 正典・藤田 曜・南 一洋	
水出 雅文・田島 知明・高林英日己	
新井 晋・野中 康一・真下 由美……………	199(2)
WON を含む急性膀胱炎後の局所合併症に対する 内視鏡治療	
中井 陽介・伊佐山浩通・山本 夏代	
木暮 宏史・水野 卓・高原 楠晃	
多田 稔・小池 和彦……………	205(2)
慢性膀胱炎に対する内視鏡治療	
伊藤 謙・岡野 直樹・五十嵐良典……………	212(2)
3号：徹底解説！ 膀胱十二指腸切除の手術手技	
〔総論〕	
膀胱頭部を中心とした臨床解剖	
室生 暁・伴 大輔・秋田 恵……………	262(3)
手術に役立つ 3D 画像診断	
堀口 明彦・伊東 昌広・古田 晋平	
浅野 之夫・荒川 敏・伊藤良太郎	
清水謙太郎・林 千紘・安岡 宏展	
河合 永季……………	268(3)
切除・再建術式の種類と特徴	
川井 学・山上 裕機……………	274(3)
〔手術手技〕	
上腸間膜動脈・腹腔動脈-肝動脈周囲神経, リンパ節郭清の実際	
渡邊 元己・井上 陽介・三瀬 祥弘	
石沢 武彰・伊藤 寛倫・高橋 祐	
齋浦 明夫……………	280(3)
術野展開—mesenteric approach	
河合 俊輔・藤井 努・山田 豪	
高見 秀樹・渋谷 和人・吉岡 伊作	
奥村 知之・小寺 泰弘・中尾 昭公……………	286(3)
術野展開—腸回転解除法	
杉山 政則・鈴木 裕・松木 亮太	
小暮 正晴・横山 政明・中里 徹矢	
阿部 展次・正木 忠彦・森 俊幸……………	292(3)
術野展開—Treitz 靱帯アプローチ	
伴 大輔・室生 暁・小倉 俊郎	
小川 康介・小野 宏晃・光法 雄介	
工藤 篤・秋田 恵一・田邊 稔……………	298(3)
膀胱消化管吻合—Blumgart 変法	
一断端圧迫吻合	
大坪 毅人・小林慎二郎・小泉 哲	
片山 真史・瀬上 航平・星野 博之……………	304(3)

膀胱消化管吻合—柿田式	
隈元 雄介・海津 貴史・田島 弘	
西澤 伸恭・永 滋教・柿田 章	
渡邊 昌彦……………	310(3)
膀胱消化管吻合—膀胱胃吻合	
一水平マットレス膀胱胃密着吻合&膀胱胃粘膜吻合	
新地 洋之・前村 公成・又木 雄弘	
蔵原 弘・川崎 洋太・夏越 祥次……………	314(3)
膀胱消化管吻合—膀胱空腸粘膜吻合	
北郷 実・松井 淳一・篠田 昌宏	
阿部 雄太・八木 洋・大島 剛	
高野 公德・尾形 佳郎・北川 雄光……………	320(3)
胆管空腸吻合	
樋口 亮太・谷澤 武久・植村修一郎	
出雲 渉・山本 雅一……………	326(3)
尿管合併切除	
天野 良亮・木村健二郎・山添 定明	
大平 豪・大平 雅一……………	331(3)
腹腔鏡下膀胱十二指腸切除術	
一小開腹下膀胱消化管吻合	
中村 慶春・松下 晃・山初 和也	
住吉 宏樹・吉岡 正人・清水 哲也	
神田 知洋・内田 英二……………	336(3)
腹腔鏡下膀胱十二指腸切除術	
一完全鏡視下	
永川 裕一・佐原 八束・瀧下 智恵	
代田 智樹・土方 陽介・刑部 弘哲	
小林 直・中島 哲史・細川 勇一	
勝又 健次・土田 明彦……………	342(3)
ロボット支援腹腔鏡下膀胱十二指腸切除術	
木口 剛造・小島 正之・加藤悠太郎	
宇山 一郎・杉岡 篤……………	352(3)
〔術後管理〕	
ドレーン留置・術後管理	
松尾めぐみ・高屋敷 吏・吉富 秀幸	
古川 勝規・久保木 知・高野 重紹	
鈴木 大亮・酒井 望・賀川 真吾	
野島 広之・三島 敬・大塚 将之……………	359(3)
術後栄養管理	
竹山 宜典……………	363(3)
4号：機能温存と機能再建をめざした消化器外科手術	
—術後 QOL 向上のために	
〔消化器外科手術後の機能温存評価法〕	
外科生理学的視点	
持木 彫人・伊藤 徹哉・石畝 亨	
福地 稔・熊谷洋一・石橋敬一郎	
石田 秀行……………	398(4)
患者アンケートを含めた統計学的視点	

宮崎 安弘・高橋 剛・黒川 幸典 牧野 知紀・田中 晃司・山崎 誠 土岐祐一郎……………	404(4)
〔各論〕	
食道癌術後、高位吻合再建時の嚥下機能維持の工夫 加藤 寛章・白石 治・岩間 密 新海 政幸・木村 豊・安田 卓司……………	410(4)
術後の消化管蠕動能の温存を重視した腹腔鏡下噴門側 胃切除後の食道残胃吻合 河口 賀彦・赤池 英憲・若菜 弘幸 平山 和義・中田 祐紀・白石 謙介 渡邊 光章・細村 直弘・雨宮 秀武 川井田博充・須藤 誠・河野 寛 井上 慎吾・市川 大輔……………	418(4)
噴門側胃切除術後の逆流防止機能一観音開き法の 手技とコツ 布部 創也・井田 智・熊谷 厚志 比企 直樹・大橋 学・佐野 武……………	424(4)
噴門側胃切除術後の空腸間置再建 山下 裕玄・瀬戸 泰之……………	429(4)
早期胃癌に対する機能温存手術一腹腔鏡下幽門保存 胃切除・体腔内胃胃端々吻合再建 三澤 一成・伊藤 誠二・伊藤 友一 重吉 到・清水 泰博・木下 平……………	437(4)
胃全摘術後の貯留能一パウチによる再建 木南 伸一・小坂 健夫……………	443(4)
家族性大腸腺腫症に対する大腸全摘術後のパウチ再建 塚本 潔・池田 正孝・野田 雅史 山野 智基・小林 政義・濱中美千子 馬場谷彰仁・木村 慶・宋 智亨 今田 絢子・内野 基・池内 浩基 富田 尚裕……………	450(4)
直腸癌における機能温存・再建術 赤木 由人・藤田 文彦・弓削浩太郎 下村 晋・合志 健一・衣笠 哲史……………	457(4)
脾頭十二指腸切除後の幽門輪温存および亜全胃温存 藪下 泰宏・松山 隆生・土屋 伸広 村上 崇・澤田 雄・本間 祐樹 熊本 宜文・藤井 義郎・遠藤 格……………	464(4)
脾縮小手術としての脾頭十二指腸第Ⅱ部切除術 田中 伸孟・山田 豪・小寺 泰弘……………	470(4)
脾体尾部切除における脾温存一腹腔鏡下脾動静脈 温存尾側脾切除術 佐原 八束・永川 裕一・瀧下 智恵 代田 智樹・土方 陽介・刑部 弘哲 小林 直・中島 哲史・細川 勇一 勝又 健次・土田 明彦……………	476(4)
肝切除における胆嚢温存	

小川 康介・赤星 径一・小倉 俊郎 光法 雄介・小野 宏晃・伴 大輔 工藤 篤・田中 真二・田邊 稔……………	482(4)
5号：縦隔を覗き、さらにくり抜く 一これからの食道・胃外科手術	
〔総論〕	
「食道胃接合部癌手術」および「非胸腔アプローチに よる食道癌手術」の現状 瀬戸 泰之・山下 裕玄・愛甲 丞 八木 浩一・西田 正人・奥村 康弘 山形 幸徳・森 和彦・野村 幸世……………	526(5)
〔食道胃接合部癌に対する手術〕	
食道胃接合部癌の手術に必要な局所解剖 一下縦隔へのランドマークとしての心臓下包 倉橋 康典・中村 達郎・中西 保貴 小澤 りえ・仁和 浩貴・石田 善敬 篠原 尚……………	531(5)
食道胃接合部癌に対するリンパ節郭清範囲 竹内 裕也・菊池 寛利・平松 良浩 神谷 欣志・今野 弘之・北川 雄光……………	536(5)
食道胃接合部癌に対する開腹・経裂孔手術 小関 佑介・幕内 梨恵・入野 誠之 谷澤 豊・坂東 悦郎・川村 泰一 寺島 雅典……………	541(5)
食道胃接合部癌・食道腺癌に対する開胸・開腹手術 一右開胸開腹連続切開の意義 小池 聖彦・小寺 泰弘……………	548(5)
食道胃接合部癌に対する腹腔鏡下手術の導入 《入門編》 木下 敬弘・阿部 郁・海藤 章郎 徳永 正則……………	554(5)
ここまでできる進行食道胃接合部癌の腹腔鏡下手術 瀧口 修司・佐川 弘之・田中 達也 小川 了・坂本 宜弘・石黒 秀行……………	560(5)
食道胃接合部癌に対する集学的治療の将来展望 一国内外のエビデンスより 山田 貴允・林 勉・尾形 高士 吉川 貴己……………	566(5)
〔非胸腔アプローチによる食道癌手術〕	
非胸腔アプローチによる縦隔解剖の詳細 森 和彦・愛甲 丞・瀬戸 泰之……………	572(5)
縦隔アプローチによる食道癌手術アトラス 藤原 斉・塩崎 敦・小西 博貴 大辻 英吾……………	582(5)
新規手術手技の導入に際しての注意事項 一非胸腔アプローチを開始するにあたって 柴田 智隆・鈴木 浩輔・錦 耕平 衛藤 剛・猪股 雅史……………	594(5)

6号：こうやって教える・学ぶ 高難度消化器外科手術

—新エキスパートへの登竜門

〔消化管〕

胸腔鏡下食道切除術

—教え方と教わり方

大幸 宏幸・藤田 武郎・金森 淳

藤原 尚志・岡田 尚也・佐藤 琢爾

佐藤 中…………… 654(6)

腹腔鏡下幽門側胃切除術

—術者・助手・スコピストの観点から確立する手術手技

稲木 紀幸…………… 661(6)

胃癌に対する腹腔鏡下胃全摘術

—手術を安全精緻に行うためのコツとその習得法

福永 哲・小平 佳典・穎川 博芸

松尾 祐太・Jianzhong Wu・夕部由規謙

加治 早苗・石橋 雄次・神田 聡

岡 伸一…………… 669(6)

腹腔鏡下S状結腸切除術

—安全性を担保した腹腔鏡下大腸癌手術の教育法と手技のポイント

大塚 幸喜・木村 聡元・松尾 鉄平

佐藤 慧・近藤 優・高清水清治

畑中 智貴・八重樫瑞典・藤井 仁志

佐々木 章…………… 675(6)

開腹直腸低位前方切除術

金光 幸秀・志田 大・塚本 俊輔

森谷弘乃介・坂本 良平…………… 683(6)

ロボット支援下直腸低位前方切除術

賀川 弘康・絹笠 祐介…………… 690(6)

腹腔鏡下直腸低位前方切除術(側方郭清)

大田 貢由・中川 和也・遠藤 格…………… 696(6)

直腸癌に対するtaTME

長谷川 傑・坂本 良平・小島 大望…………… 702(6)

〔肝胆膵〕

開腹肝切除術

寺嶋 宏明・内田洋一朗…………… 710(6)

腹腔鏡下肝切除

伴 大輔・小倉 俊郎・小川 康介

小野 宏晃・光法 雄介・工藤 篤

田邊 稔…………… 718(6)

Soft pancreas に対する開腹膵頭十二指腸切除術

山本 智久・里井 壯平・柳本 泰明

山本 壮・小坂 久・小塚 雅也

広岡 智・松井 陽一…………… 724(6)

膵癌に対する開腹膵頭十二指腸切除術

(門脈再建を含む)

貞森 裕・日置 勝義・門田 一見

本多 正幸・吉本 匡志・小島 千晶

高倉 範尚…………… 731(6)

腹腔鏡下脾温存脾体尾部切除術

伊東 昌広・浅野 之夫・古田 晋平

堀口 明彦…………… 736(6)

急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術

渡邊 学・浅井 浩司・齋藤 智明…………… 742(6)

7号：最新版“腸閉塞”を極める！

〔初期対応と診断〕

救急外来で必要な初期対応のポイント

澤野 誠…………… 782(7)

CTによる腸閉塞診断のポイント

平井 千裕・井上登美夫…………… 786(7)

保存的治療の種類と適応のポイント

北川 博之・並川 努・花崎 和弘…………… 790(7)

手術適応のポイント

川合 一茂…………… 794(7)

〔疾患別 診断と治療〕

癒着性イレウス

—腹腔鏡下手術を中心に

河口 賀彦・安留 道也・赤池 英憲

平山 和義・中田 祐紀・白石 謙介

渡邊 光章・細村 直弘・雨宮 秀武

川井田博充・須藤 誠・河野 寛

市川 大輔…………… 798(7)

絞扼性イレウス

高橋 崇真・金岡 祐次・前田 敦行

高山 祐一・深見 保之・宇治 誠人…………… 802(7)

ヘルニアによる腸閉塞

雫 真人・蜂須賀丈博…………… 808(7)

小児腸重積症

藤雄木亨真・藤代 準…………… 811(7)

小腸腫瘍による腸閉塞

山形 幸徳・由良 昌大・大槻 将

森田 信司・吉川 貴己・片井 均

西田 俊朗…………… 818(7)

大腸癌による腸閉塞

山口 茂樹・石井 利昌・近藤 宏佳

原 聖佳・鈴木 麻未・石川慎太郎

岡田 拓久…………… 822(7)

胃癌腹膜播種による腸閉塞

山口 博紀・北山 丈二…………… 826(7)

慢性偽性腸閉塞症

渡辺 和宏・内藤 剛・神山 篤史

唐澤 秀明・鈴木 秀幸・大沼 忍

武者 宏昭・亀井 尚・海野 倫明…………… 830(7)

〔予防と術後対応〕

術後腸閉塞の予防

野澤慶次郎・大野 航平・岡田 有加	
八木 貴博・塚本 充雄・福島 慶久	
赤羽根拓弥・島田 竜・端山 軍	
岡本 耕一・土屋 剛史・松田 圭二	
藤井 正一・橋口陽二郎……………	836(7)
大量小腸切除後治療	
上野 豪久……………	840(7)

8号：徹底解説！ 腓尾側切除を極める

〔総論〕

腓体尾部切除術に必要な外科解剖

北郷 実・篠田 昌宏・八木 洋	
阿部 雄太・大島 剛・堀 周太郎	
北川 雄光……………	910(8)

腓癌に対する腓体尾部切除術の適応

河合 俊輔・藤井 努・吉岡 伊作	
渋谷 和人・関根 慎一・田中 伸孟	
奥村 知之・長田 拓哉……………	918(8)

非腓癌腫瘍に対する腓体尾部切除術の適応と

縮小手術の位置付け

松本 亮太・鈴木 裕・金 翔哲	
百瀬 博一・小暮 正晴・横山 政明	
阪本 良弘・阿部 展次・森 俊幸	
杉山 政則……………	923(8)

周術期合併症の予防とその対策

長井美奈子・赤堀 宇広・中川 顕志	
中村 広太・池田 直也・庄 雅之……………	926(8)

腓尾側切除術後の遠隔期合併症

一腓脾機能の犠牲の果てに

藤井 武宏・伊佐地秀司……………	931(8)
------------------	--------

〔各論：腓断端処理法〕

手縫い法

岡林 雄大・住吉 辰朗・須井 健太	
松本 尊嗣……………	938(8)

Stapler 法

一手術手技の工夫と術後腓液漏りリスク因子の解析

杉本 元一・後藤田直人……………	943(8)
------------------	--------

空腸漿膜パッチ法

田中 伸孟・山田 豪・小寺 泰弘……………	948(8)
-----------------------	--------

腓尾側断端腓管-空腸吻合法

川井 学・山上 裕機……………	953(8)
-----------------	--------

腓尾側断端被覆法

千代延記道・伴 大輔・小倉 俊郎	
小川 康介・小野 宏晃・光法 雄介	
工藤 篤・田中 真二・田邊 稔……………	958(8)

〔各論：術式のポイント〕

腓癌に対する radical antegrade modular pancreato-splenectomy (RAMPS)

近藤 成・村上 義昭・上村健一郎	
------------------	--

中川 直哉・岡田健司郎・末田泰二郎……………	964(8)
------------------------	--------

腹腔動脈合併腓体尾部切除術(DP-CAR)の適応と手術手技

元井 冬彦・林 洋毅・海野 倫明……………	970(8)
-----------------------	--------

腹腔鏡下腓体尾部切除術 一系統的リンパ節郭清を伴わない定型的な腓体尾部切除の手順

三澤 健之・熊谷 祐・北村 博顕	
藤岡 秀一……………	976(8)

腹腔鏡下腓体尾部切除術

一腓癌に対する D2 郭清, 腹腔鏡下 RAMPS 腓体尾部切除

本間 祐樹・本田 五郎・大目 祐介	
土井 愛美・山本 淳……………	983(8)

〔各論〕

腹腔鏡下脾温存腓体尾部切除術

仲田 興平・大塚 隆生・森 泰寿	
宮坂 義浩・中村 雅史……………	990(8)

ロボット支援尾側腓切除術

吉富 秀幸・高屋敷 吏・古川 勝規	
久保木 知・高野 重紹・鈴木 大亮	
酒井 望・賀川 真吾・野島 広之	
三島 敬・中台 英里・大塚 将之……………	999(8)

腓中央切除術

松下 晃・中村 慶春・神田 知洋	
古木 裕康・吉田 寛……………	1008(8)

9号：癌手術エキスパートになるための道

〔エキスパートへの道 Step 1〕

研修医からの内視鏡外科手術教育

一本学の学内技術認定制度

石橋 由朗・矢永 勝彦……………	1054(9)
------------------	---------

〔エキスパートへの道 Step 2〕

技術認定医をめざす人への内視鏡外科技術習得の助言

坂井 義治・小濱 和貴……………	1060(9)
------------------	---------

〔エキスパートへの道 Step 3〕

ロボット手術の現状と技術修得の展望

戸松 真琴・中内 雅也・菊地 健司	
角谷 慎一・稲葉 一樹・加藤悠太郎	
花井 恒一・杉岡 篤・宇山 一郎……………	1064(9)

〔エキスパートへの道 新たな潮流〕

Cadaver を用いた技術習得

伊達 洋至……………	1070(9)
------------	---------

〔領域別〕

食道癌手術エキスパートへの道

瀬戸 泰之・森 和彦・愛甲 丞	
八木 浩一・西田 正人・奥村 康弘	
山下 裕玄・野村 幸世……………	1073(9)

食道癌手術エキスパートへの道：内視鏡外科編

小柳 和夫・小澤 壯治・数野 暁人 山本 美保・二宮 大和・谷田部健太郎	1078(9)
胃癌手術エキスパートへの道 小寺 泰弘・田中 千恵・藤原 道隆.....	1084(9)
胃癌手術エキスパートへの道：内視鏡外科編 寺島 雅典.....	1090(9)
大腸癌手術エキスパートへの道 橋口陽二郎・松田 圭二・野澤慶次郎 土屋 剛史・端山 軍・小澤 毅士.....	1096(9)
大腸癌手術エキスパートへの道：内視鏡外科編 絹笠 祐介.....	1102(9)
肝癌手術エキスパートへの道 齋藤 裕・居村 暁・池本 哲也 森根 裕二・杉本 真樹・島田 光生.....	1108(9)
肝癌手術エキスパートへの道：内視鏡外科編 小倉 俊郎・伴 大輔・小川 康介 小野 宏晃・光法 雄介・工藤 篤 田中 真二・田邊 稔.....	1116(9)
胆道癌手術エキスパートへの道 水野 隆史・江畑 智希・棚野 正人.....	1122(9)
膵癌手術エキスパートへの道 藪下 泰宏・松山 隆生・土屋 伸広 村上 崇・澤田 雄・本間 祐樹 熊本 宜文・遠藤 格.....	1128(9)
膵癌手術エキスパートへの道：内視鏡外科編 宮坂 義浩・大塚 隆生・森 泰寿 仲田 興平・中村 雅史.....	1134(9)
10号：胃癌治療ガイドライン最新版を読み解く	
—改定のポイントとその背景	
胃癌治療ガイドラインの特徴と使い方 島田 英昭.....	1182(10)
「日常診療で推奨される治療法選択のアルゴリズム」の解説 小寺 泰弘.....	1186(10)
腹腔鏡下胃切除術の足跡と今後—幽門側胃切除術と胃全摘術 谷岡 利朗・小嶋 一幸・梅林 佑弥 齋藤 稔史・福与 涼介・金本 栄美 五木田憲太郎・小林 建太・中川 正敏 井ノ口幹人.....	1191(10)
ガイドラインを離れて：NCD ビッグデータにみる 腹腔鏡下胃切除術の現状 衛藤 剛・猪股 雅史.....	1196(10)
幽門保存胃切除術の適応 瀬戸 泰之・奥村 康弘・若松高太郎 西田 正人・八木 浩一・愛甲 丞 山下 裕玄・野村 幸世.....	1201(10)

どうなる、網膜切除と大網切除—JCOG1001 を踏まえて 深川 剛生.....	1205(10)
脾門部リンパ節郭清の今後—JCOG0110 を踏まえて 岩槻 政晃・吉田 直矢・馬場 秀夫.....	1209(10)
食道胃接合部癌 山下 裕玄・瀬戸 泰之.....	1216(10)
どこまで伸びる？ ESD の適応 小野 裕之.....	1221(10)
ESD における根治性の評価と手術適応 藤城 光弘.....	1225(10)
ガイドラインにみる胃癌化学療法—補助化学療法 馬場 英司・有山 寛.....	1228(10)
ガイドラインにみる胃癌化学療法—進行再発胃癌 三谷誠一郎・室 圭.....	1233(10)

11号（増刊号）：あたらしい外科局所解剖全図 —ランドマークとその出し方

上部消化管

食道癌に対する頸部郭清に必要な局所解剖 富田 夏実・梶山 美明・鶴丸 昌彦 岩沼 佳見・橋本 貴史・内田 隆行 吉野 耕平・藤原 大介・尾崎 麻子 橋口 忠典・那須 元美・國安 哲史.....	8(増)
食道癌に対する非胸腔縦隔アプローチに必要な上縦隔解剖 角谷 慎一・中内 雅也・菊地 健司 須田 康一・稲葉 一樹・宇山 一朗.....	19(増)
モロゾ間膜の解剖 森 和彦・愛甲 丞・瀬戸 泰之.....	25(増)
胸腔鏡下食道癌手術での上・中縦隔郭清に必要な局所解剖 大杉 治司・成宮 孝祐・工藤 健司.....	29(増)
食道胃接合部癌に対する経裂孔アプローチに必要な局所解剖 萩 隆臣・黒川 幸典・森 正樹 土岐祐一郎.....	41(増)
胃癌に対する幽門下リンパ節郭清に必要な局所解剖— 隈本 力・倉橋 康則・仁和 浩貴 中西 保貴・小澤 りえ・奥村 公一 石田 善敬・篠原 尚.....	49(増)
胃癌に対する脾上縁リンパ節郭清 (No. 8, 9, 11) に必要な局所解剖 大橋 拓馬・庄司 佳晃・比企 直樹.....	53(増)
迷走神経腹腔枝温存胃切除に必要な局所解剖 緒方 杏一・持木 彫人・調 憲 桑野 博行.....	58(増)
胃癌に対する脾門部リンパ節郭清に必要な局所解剖 石橋 雄次・福永 哲・颯川 博芸 小平 佳典・夕部由規謙・加治 早苗	

神田 聡・岡 伸一……………	62(増)
胃癌 NAC 後の D2 郭清に必要な局所解剖	
吉田 和弘・今井 健晴・山口 和也……………	68(増)
胃癌 NAC 後の No. 16 郭清に必要な局所解剖	
二宮 基樹・豊田 和宏・原 鐵洋	
坂下 吉弘・宮本 勝也……………	74(増)

下部消化管

右結腸切除に必要な局所解剖—胃結腸静脈幹の バリエーションを中心に	
山口 茂樹・平能 康充・石井 利昌	
近藤 宏佳・原 聖佳・鈴木 麻未	
岡田 拓久・石川慎太郎・王 利明	
小原 尚……………	81(増)
横行結腸癌に対する腹腔鏡手術に必要な局所解剖	
—リンパ節郭清範囲決定を中心に	
佐藤 武郎・中村 隆俊・山梨 高広	
三浦 啓壽・筒井 敦子・島津 将	
古城 憲・渡邊 昌彦……………	87(増)
左結腸切除に必要な局所解剖—Riolan arcade の バリエーションを含めて	
梶原 由規・神藤 英二・岡本 耕一	
上野 秀樹……………	93(増)
ロボット支援下直腸側方郭清に必要な局所解剖	
石部 敦士・樺山 将士・渡邊 純	
鈴木 紳祐・諏訪 雄亮・小澤真由美	
諏訪 宏和・大田 貢由・遠藤 格……………	101(増)
TaTME を安全に行うために必要な局所解剖	
—何がランドマークなのか	
岡田 倫明・板谷 喜朗・稲本 将	
肥田 侯矢・河田 健二・篠原 尚	
坂井 義治……………	106(増)
骨盤内臓全摘に必要な解剖	
小杉 千弘・幸田 圭史・清水 宏明	
山崎 将人・首藤 潔彦・森 幹人	
成島 一夫・細川 勇・藤野 真史	
高橋 理彦・宮澤 幸正……………	111(増)
大腸癌における大動脈周囲リンパ節郭清に必要な解剖	
金光 幸秀・志田 大・塚本 俊輔	
森谷弘乃介・坂本 良平……………	119(増)
腹腔鏡下結腸脾彎曲部授動に必要な解剖	
大塚 幸喜……………	124(増)
NACRT 後でも層を間違えない TME に必要な解剖	
秋吉 高志……………	130(増)
endopelvic fascia の解剖	
加藤 博樹・塚田祐一郎・伊藤 雅昭	
池田 公治・西澤 祐史・佐々木剛志……………	137(増)
直腸癌手術時の排尿機能温存のための局所解剖	
勝野 秀稔・前田耕太郎・花井 恒一	

宇山 一郎……………	143(増)
痔核手術に必要な局所解剖	
岡本 康介・松島 誠・下島 裕寛	
香取 玲美・若林 秀幸・彦坂 吉興	
杉田 博俊・松村奈緒美・河野 洋一	
深野 雅彦・鈴木 和徳・黒水 丈次……………	149(増)
痔瘻手術に必要な局所解剖	
岡本 康介・下島 裕寛・松島 誠	
香取 玲美・若林 秀幸・彦坂 吉興	
杉田 博俊・松村奈緒美・河野 洋一	
深野 雅彦・鈴木 和徳・黒水 丈次……………	155(増)

肝胆膵

左肝・尾状葉切除に必要な局所解剖—右肝動脈後枝の バリエーションを中心に	
江畑 智希・水野 隆史・横山 幸浩	
伊神 剛・山口 淳平・尾上 俊介	
渡辺 伸元・深谷 昌秀・上原 圭介	
宮田 一志・相場 利貞・柳野 正人……………	166(増)
腹腔鏡下肝区域切除に必要な局所解剖	
杉岡 篤・加藤悠太郎・棚橋 義直	
犬飼美智子・久保伸太郎・三井 哲史	
木口 剛造・小島 正之・安田 顕	
中嶋 早苗・宇山 一郎……………	171(増)
下大静脈合併切除に必要な局所解剖—肝上部下大静脈 ～心臓内下大静脈の剝離法	
阪本 靖介・笠原 群生……………	183(増)
肝門部胆管癌手術時に留意すべき局所解剖—肝門板, Glisson 鞘を中心に	
菊地祐太郎・松山 隆生・村上 崇	
土屋 伸宏・藪下 泰宏・澤田 雄	
本間 祐樹・熊本 宜文・遠藤 格……………	188(増)
肝切除に必要な肝静脈の解剖	
小暮 公孝……………	196(増)
尾状葉門脈枝のバリエーション	
益田 邦洋・中川 圭・青木 修一	
海野 倫明……………	212(増)
腹腔鏡下胆嚢摘出術：胆道損傷を回避するのに必要な 局所解剖	
尾崎 貴洋・中村 和徳・五十嵐一晴	
若林 剛……………	220(増)
胆嚢動脈のバリエーション	
梅澤 昭子……………	226(増)
乳頭切除に必要な乳頭部解剖—安全に行うための 最重要ポイント	
安永 昌史……………	233(増)
膵頭十二指腸切除に必要な局所解剖—replaced right hepatic artery への対応法	
風見 由祐・阪本 良弘・赤松 延久	

有田 淳一・金子 順一・長谷川 潔……………	238(増)
腓頭神経叢の正体	
秋田 恵一・室生 暁・伴 大輔……………	244(増)
SMA 周囲近傍 plexus の切除・温存に必要な局所解剖	
北川 裕久……………	250(増)
SMA 周囲郭清に必要な Treitz 靱帯の解剖	
伴 大輔・室生 暁・秋田 恵一	
田邊 稔……………	258(増)
腓頭十二指腸切除+肝動脈切除後の肝動脈再建のため に必要な空腸動脈の解剖	
種村 彰洋・伊佐地秀司……………	264(増)
DP-CAR で留意すべき左胃動脈のバリエーション	
岡田 健一・山上 裕機……………	268(増)
ヘルニア	
鼠径ヘルニア修復術に必要な局所解剖：Lichtenstein 法	
和田 則仁・古川 俊治・北川 雄光……………	276(増)
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術に必要な局所解剖：TEP 法	
朝蔭 直樹……………	283(増)
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術に必要な局所解剖：TAPP 法	
星野 明弘・山口 和哉・久米 雄一郎	
了徳寺大郎・岡田 卓也・松山 貴俊	
東海林 裕・川田 研郎・中島 康晃	
小嶋 一幸・大橋 直樹・田邊 稔	
絹笠 祐介……………	292(増)
腹壁癒痕ヘルニア修復術に必要な局所解剖	
山本 海介・森嶋 友一・里見 大介……………	299(増)
12号：炎症性腸疾患アップデート	
—いま外科医に求められる知識と技術	
〔押さえておくべき知識〕	
炎症性腸疾患の疫学	
吉田 康祐・水野 慎大・金井 隆典……………	1310(12)
癌化のサーベイランス	
松田 圭二・大野 航平・岡田 有加	
八木 貴博・塚本 充雄・福島 慶久	
堀内 敦・山田 英樹・小澤 毅士	
島田 竜・端山 軍・土屋 剛史	
野澤慶次郎・青柳 仁・磯野 朱里	
阿部浩一郎・小田島慎也・山本 貴嗣	
橋口陽二郎……………	1316(12)
最新の潰瘍性大腸炎に対する内科治療	
松岡 克善……………	1322(12)
最新のクローン病に対する内科治療	
中村 志郎・樋田 信幸・渡辺 憲治	
宮寄 孝子・高川 哲也・横山 陽子	
上子鶴孝二・河合 幹夫・佐藤 寿行	
藤本 晃士・小柴 良二・小島健太郎……………	1327(12)

〔潰瘍性大腸炎の手術手技〕	
潰瘍性大腸炎の手術適応	
長谷川博俊・岡林 剛史・鶴田 雅士	
石田 隆・浅原 史卓・北川 雄光……………	1334(12)
結腸重全摘・回腸人工肛門造設・S 状結腸粘液瘻または Hartmann 手術	
畑 啓介・松永 圭悟・品川 貴秀	
田中 敏明・川合 一茂・野澤 宏彰……………	1339(12)
開腹大腸全摘・回腸囊肛門（管）吻合術	
池内 浩基・内野 基……………	1344(12)
腹腔鏡下大腸全摘・回腸囊肛門（管）吻合術	
廣 純一郎・荒木 俊光・楠 正人……………	1350(12)
用手補助腹腔鏡下大腸全摘・回腸囊肛門（管）吻合術	
板橋 道朗・中尾紗由美・山本 雅一……………	1356(12)
Reduced Port Surgery（単孔式 port+1 port）による 大腸全摘・回腸囊肛門管吻合術	
岡本 欣也……………	1362(12)
経肛門内視鏡併用腹腔鏡下大腸全摘・回腸囊肛門吻 合術	
松山 貴俊・絹笠 祐介・中島 康晃	
小嶋 一幸……………	1369(12)
〔クローン病の手術手技〕	
クローン病の手術適応	
小金井一隆・辰巳 健志・二木 了	
黒木 博介・杉田 昭……………	1372(12)
腸管の瘻孔・膿瘍を伴うクローン病に対する手術	
二見喜太郎・東 大二郎・平野由紀子	
上床 崇吾・林 貴臣・増井 友恵……………	1378(12)
腸管狭窄を伴うクローン病に対する手術	
—狭窄形成術を中心に	
舟山 裕士・高橋 賢一・渡辺 和宏	
鈴木 秀幸・海野 倫明……………	1384(12)
クローン病の肛門病変に対する手術	
古川 聡美・山名 哲郎……………	1389(12)
〔周術期管理〕	
炎症性腸疾患の周術期管理	
亀山 仁史・田島 陽介・島田 能史	
山田 沙季・阿部 馨・田中 花菜	
小柳 英人・中野 麻恵・中野 雅人	
若井 俊文……………	1394(12)
13号：ここがポイント！サルコペニアの病態と対処法	
〔総論〕	
サルコペニアの基礎	
小川 純人……………	1438(13)
サルコペニアの評価法	
矢澤 貴・土屋 誉……………	1442(13)
高齢者とサルコペニア	
西原 恵司・荒井 秀典……………	1448(13)

〔各論 1・関連要因とその対処法〕

嚥下障害とサルコペニア

藤谷 順子……………1452(13)

免疫とサルコペニア

古川 勝規・古川 新・鈴木 大亮

吉富 秀幸・高屋敷 吏・久保木 知

高野 重紹・酒井 望・賀川 真吾

野島 広之・三島 敬・中台 英里

大塚 将之……………1457(13)

周術期における腸内環境の改善とサルコペニア予防の重要性

宮下 知治・大畠 慶直・岡本 浩一

中沼 伸一・牧野 勇・木下 淳

田島 秀浩・高村 博之・二宮 致

伏田 幸夫・太田 哲生……………1462(13)

〔各論 2・周術期管理と手術・治療の留意点〕

食道手術

一食道癌患者とサルコペニアの関係と治療上の留意点

小澤 洋平・櫻井 直・谷山 裕亮

日景 允・佐藤 千晃・高屋 快

小野寺 優・今野 卓朗・内藤 剛

海野 倫明・亀井 尚……………1468(13)

胃手術

一サルコペニア症例に対する胃癌手術

郡司 久・鍋谷 圭宏……………1474(13)

大腸手術

牛込 充則・船橋 公彦・吉野 優……………1478(13)

肝臓手術

海道 利実……………1482(13)

脾臓手術とサルコペニア

中郡 聡夫・矢澤 直樹・増岡 義人

益子 太郎……………1487(13)

集学的治療とサルコペニア

吉川 貴己・青山 徹……………1490(13)

〔各論 3・サルコペニア改善の取り組み〕

サルコペニアに対する運動・栄養介入の方法と効果

愛甲 丞・瀬戸 泰之……………1495(13)

臨床研究

閉塞性大腸癌への二期的治療における大腸ステントの意義

木下 正彦・金沢 源一・西澤 聡

花田 庄司・松田 由美・清田 誠志……………239(2)

地方小規模病院における大腸癌に対する腹腔鏡下手術の術前シミュレーション

石川 浩一・増田 崇・其田 和也

桑原 亮彦・猪股 雅史……………864(7)

膿瘍形成性虫垂炎に対する laparoscopic interval appendectomy の検討

増田 大機・矢部早希子・山本 瑛介

小林 建太・吉村 哲規……………1269(10)

臨床報告

特発性大網出血の 3 例

高取 寛之・帆北 修一・中馬 豊

松本 正隆・下之蘭将貴・濱之上雅博……………99(1)

腸管狭窄をきたした小腸悪性リンパ腫の 1 例

杉 朋幸・高久 秀哉・貝塚 博行

田野井智倫・朴 秀吉・東 和明……………105(1)

拡大腹直筋皮弁と大腿筋膜を用いて腹壁再建した

腹壁浸潤上行結腸癌の 1 例

長嶋 康雄・船橋 公彦・荻野 晶弘

根本 哲生・佐藤 行彦……………109(1)

腹腔鏡下に切除しえた巨大な成人重複腸管の 1 例

一報告 30 例の集計

松林 潤・豊田 英治・伊藤 孝

余語 覚匡・北口 和彦・土井隆一郎……………115(1)

外科的治療が有効であった食道癌術後の単発腎転移の 1 例

瀧井麻美子・竹村 雅至・海辺 展明

大嶋 勉・笹子三津留・篠原 尚……………245(2)

食道癌術後の右胃大網動脈浸潤を伴う脾頭部膵管癌に

対して胃管温存脾頭十二指腸切除を施行した 1 例

佐藤 太祐・松川 啓義・塩崎 滋弘……………509(4)

腹壁癭痕ヘルニアを契機に診断され修復術後に改善した

特発性気腹症の 1 例

佐原 稚基・岡 正巳・寺澤 宏

藤田 洋一・北谷 純也・瀧藤 克也……………627(5)

慢性骨髄性白血病に合併した小腸間膜原発デスマイド

腫瘍の穿孔により急性汎発性腹膜炎を発症した 1 例

太田 尚宏・吉田 周平・加藤 洋介

奥田 俊之・原 拓央・増田 信二……………632(5)

多発胃粘膜下腫瘍に対して 2 種類のアプローチを

組み合わせ単孔式腹腔鏡手術を施行した 3 例

谷田 孝・金平 永二・亀井 文

高橋 昂大・佐々木一憲……………636(5)

脾腫瘍との鑑別が困難であった脾頭神経叢第 I 部由来の

Schwannoma の 1 例

山田 裕宜・家出 清継・大島由記子

大島 健司・木村 保則・中尾 昭公……………877(7)

リンパ節転移を伴った内腔発育型胃 GIST に LECS を

施行した 1 例

吉田 孝司・三井 秀雄・金澤 伸郎

黒岩厚二郎……………881(7)

経皮経肝門脈塞栓術に合併した肝動脈門脈短絡の 1 例

丸銭 祥吾・中沼 伸一・林 泰寛

大畠 慶直・高村 博之・太田 哲生……………887(7)

直腸癌に対する化学療法施行中に発症した感染性大動脈瘤

の1例

白川 賢司・布袋 裕士・坂部龍太郎

栗田 亜希・田原 浩・前田 佳之…… 892(7)

胆道出血を合併し急性胆嚢炎を発症した肝細胞癌の1例

齋藤 之彦・中川 有・中野 知之

武田 美貴・中鉢 誠司・大橋 裕介…… 1038(8)

男性嚢胞内非浸潤性乳管癌の1例

丸野 要・高橋美紀子・川本 雅司…… 1274(10)

索状物による絞扼で生じた急性胆嚢炎の1例

佐藤 礼子・北村 祥貴・山本 大輔

稲木 紀幸・黒川 勝・伴登 宏行…… 1280(10)

帝王切開後に腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行しえた胆嚢捻転症の1例

石井 政嗣・門多 由恵・平野 佑樹

柏木 浩暢・西岡 道人・壁島 康郎…… 1284(10)

小腸軸捻転を経時的に追跡しえた小腸 GIST の1例

片岡 温子・松永 理絵・佐藤 雄

秀野 泰隆・合田 良政・矢野 秀朗…… 1287(10)

臍頭十二指腸切除術後の門脈狭窄による消化管出血に

対して門脈ステントが有効であった1例

坂部龍太郎・大塚 裕之・田原 浩

布袋 裕士・前田 佳之・水戸川芳巳…… 1293(10)

内視鏡的整復後に腹腔鏡手術を施行した成人の

特発性腸重積の1例

小野 翼・宮本 慶一・黒川 耀貴

高津有紀子・盛口 佳宏・伊在井淳子…… 1418(12)

肝膿瘍からの膿胸の1例

——誘因の1つとしての経皮経肝の治療について

上村眞一郎・黒木 秀幸・松浦 光貢

阿部 道雄・花田 法久…… 1423(12)

術前診断しえた Winslow 孔ヘルニアに対して

腹腔鏡下手術を施行した1例

吉川 祐輔・山本聖一郎・金井 歳雄

藤井 琢・大住 幸司・中川 基人…… 1517(13)

特発性右胃動脈瘤破裂の1例

神原 祐一・神谷 忠宏・平松 和洋

柴田 佳久・加藤 岳人・高田 章…… 1521(13)

再発鼠径部ヘルニアに対して腹腔鏡補助下鼠径部切開法

(Hybrid 法)を施行した4例

今井紳一郎・久保 直樹・古澤 徳彦

寺田 克…… 1526(13)

超音波ガイド下に整復し待機腹腔鏡手術を施行した

閉鎖孔ヘルニア嵌頓の1例

長谷川 毅・寺岡 均・森 拓哉

木下 春人・野田 英児…… 1530(13)

集学的治療により長期無再発生存の得られている

食道癌術後腎転移の1例

大久保友貴・石黒 秀行・安藤 亮介

安井 孝周・服部日出雄・瀧口 修司…… 1536(13)

手術手技

腹壁瘻痕ヘルニアに対する大腿筋膜パッチ併用

modified shoelace darn repair 法

関根 悠貴・須郷 広之・河合 雅也

町田 理夫・李 慶文・児島 邦明…… 873(7)

FOCUS

小児肝移植の現状とこれから

笠原 群生…… 60(1)

肺癌術前治療の病理組織学的効果判定法の現状

古川 徹…… 67(1)

cadaver training を国内で普及させるために

—クリニカルアナトミーラボの導入

鈴木 崇根…… 71(1)

「腸間膜(mesentery)は臓器である」—腸間膜はどのようにとらえられているのか

秋田 恵一・室生 暁・堤 真大…… 228(2)

糞便微生物移植—腸内細菌をターゲットとした新規治療法

南木 康作・金井 隆典…… 234(2)

H. pylori 陰性時代の胃癌の動向と外科

木南 伸一・小坂 健夫…… 598(5)

CDC 手術部位感染の予防のためのガイドライン, 2017

矢野 邦夫…… 844(7)

ここが変わった! 肝癌診療ガイドライン 2017

竹村 信行・國土 典宏・長谷川 潔…… 1030(8)

体内時計と外科

一切除不能大腸癌肝転移に対する時間治療の応用

田中 邦哉・川口 大輔・国崎 主税…… 1140(9)

大腸癌 gene signature

—予後予測ツールとしての利用価値と今後の展望

神藤 英二・梶原 由規・上野 秀樹…… 1238(10)

NET G3 の概念と治療, そして外科切除の役割

今岡 大・佐々木満仁・高橋 秀明

橋本 裕輔・大野 泉・光永 修一

渡邊 一雄・梅本久美子・木村 元

鈴木 裕子・菅 元泰・澁木 太郎

池田 公史…… 1244(10)

診断群分類(DPC)を用いたクリニカルパスの評価

松田 晋哉…… 1250(10)

内視鏡外科における超高精細 8K 画像のインパクト

森 俊幸・青木 久恵・橋本 佳和

阿部 展次・千葉 敏雄・谷岡 健吉…… 1400(12)

ASCO2018 の注目演題(肝胆膵領域)

奥坂 拓志…… 1504(13)

病院めぐり

景岳会南大阪病院外科……………竹村 雅至…	97(1)
大分市医師会立アルメイダ病院外科	
……………白鳥 敏夫…	219(2)
等潤病院外科……………伊藤 雅史…	369(3)
小郡第一総合病院外科……………長谷川博康…	495(4)
筑波メディカルセンター病院 消化器外科	
……………稲川 智…	611(5)
川越胃腸病院消化器外科……………藤野 幸夫…	753(6)
JA 岐阜厚生連中濃厚生病院外科……………井上総一郎…	872(7)
那覇市立病院外科……………宮里 浩…	1021(8)
公立岩瀬病院外科……………土屋 貴男…	1170(9)
むらた日帰り外科手術・WOC クリニック	
……………村田 幸生…	1261(10)
公立丹南病院外科・消化器外科……………石田 誠…	1399(12)
済生会今治病院外科……………松野 剛…	1516(13)

Reduced Port Surgery

制限克服のための達人からの提言

1. 総論 Reduced Port Surgery の歴史と現況	
森 俊幸・橋本 佳和・正木 忠彦	
杉山 政則……………	82(1)
2. 総論 Needlescopic surgery か Single port surgery か	
多賀谷信美……………	220(2)
3. 総論 単孔式内視鏡手術で使用する器具	
岡島 正純・住谷 大輔・小島 康知	
中野 敢友・井谷 史嗣……………	370(3)
4. 総論 Needlescopic surgery で使用する器具	
谷田 孝・金平 永二・高橋 昂大	
亀井 文・佐々木一憲・中村 貴博……………	488(4)
5. 総論 RPS におけるトレーニング法・縫合技術	
山口 高史・森 俊幸……………	604(5)
6. 単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術	
高橋 昂大・金平 永二・亀井 文	
谷田 孝……………	754(6)
7. RPS による胆嚢摘出術	
—needlescopic cholecystectomy	
梅澤 昭子……………	848(7)
8. RPS による虫垂切除術	
高木 剛・小林 博喜・平島 相治	
福本 兼久……………	1014(8)
9. RPS による鼠径ヘルニア手術	
—単孔式 TEP	
和田 則仁・古川 俊治・北川 雄光……………	1149(9)
10. RPS による鼠径ヘルニア手術	
—needlescopic TAPP	
金平 文・金平 永二・高橋 昂大	

谷田 孝・佐々木一憲……………	1256(10)
-----------------	----------

11. RPS による S 状結腸切除術

—Single Port Surgery + 1 ポート法

福永 正氣・永俣 邦彦・吉川征一郎	
大内 昌和・東 大輔・小浜信太郎	
行田 悠・石崎 陽一……………	1406(12)

12. RPS による右半結腸切除術

平能 康充・石川慎太郎・岡田 拓久	
原 聖佳・近藤 宏佳・石井 利昌	
山口 茂樹……………	1499(13)

英文論文を書いてみよう！

なかなか書けない外科医のための集中講義

1. なぜ研究をするのか？	
杉山 政則……………	90(1)
2. なぜ論文を書くのか？	
杉山 政則……………	226(2)
3. 論文の基本構成	
杉山 政則……………	376(3)
4. 論文の brush-up	
杉山 政則……………	504(4)
5. 査読者の立場から	
杉山 政則……………	621(5)
6. 最終回 とにかく書いてみよう	
杉山 政則……………	750(6)

急性腹症・腹部外傷に強くなる

1. 急性腹症診療の基本—対応と心構え	
村上 隆啓……………	496(4)
2. 急性虫垂炎	
都築 行広……………	612(5)
3. 胆石・胆嚢炎	
鳴海 雄気・村上 隆啓……………	762(6)
4. 上部消化管穿孔・下部消化管穿孔	
三浦 勇也……………	856(7)
5. 腸閉塞	
三本松 譲……………	1022(8)
6. 大腸閉塞	
伊江 将史……………	1158(9)
7. 急性腸間膜虚血	
川崎 恭兵……………	1262(10)
8. 急性脾炎, Open abdominal management	
神田 修平……………	1410(12)
9. 外傷性肝損傷・脾損傷・横隔膜損傷	
堀江 博司……………	1507(13)

私の工夫

88 ディセクターを用いた下肢静脈瘤の瘤切除の手法	
蜂谷 裕之・長澤 雅裕・蜂谷 裕夫……………	1168(9)

昨日の患者

人生最期の大冒険……………中川	国利…	66(1)
血液に込められた献血者の想い……中川	国利…	141(2)
死後について語る……………中川	国利…	351(3)
術後の精神錯乱……………中川	国利…	503(4)
4度目の生還……………中川	国利…	603(5)
すべての願いは己の健康と家族の幸せ ……………中川	国利…	701(6)
寄り添う老夫婦……………中川	国利…	886(7)
妻を見舞う……………中川	国利…	989(8)
含蓄ある語を残す外来患者……………中川	国利…	1072(9)
空舞う白鳥に想う……………中川	国利…	1243(10)
元気溢れる高齢者……………中川	国利…	257(11)
自宅で最期を迎える……………中川	国利…	1349(12)
負い目を感じ、宿敵乳癌と闘う……中川	国利…	1494(13)

ひとやすみ

159. 飲酒時における医療行為……………中川	国利…	11(1)
160. 女性外科医が活躍するために ……………中川	国利…	184(2)
161. 大学病院における献血……………中川	国利…	302(3)
162. 献血啓発の出前講演……………中川	国利…	456(4)
163. 活躍する女性外科医……………中川	国利…	546(5)
164. 子供の出生に立ち会う……………中川	国利…	682(6)
165. 論文投稿時に心掛けること……中川	国利…	797(7)
166. 学会会場での過ごし方……………中川	国利…	963(8)
167. 馬齢を重ねることも良いことだ ……………中川	国利…	1069(9)

168. 手術同意書の作成……………中川	国利…	1215(10)
169. チャンスはチャンスと呼び込む ……………中川	国利…	211(11)
170. 自分に合った癒しを持つ……………中川	国利…	1338(12)
171. 医療従事者も心とむ話術を……中川	国利…	1447(13)

1200字通信

113. 挫折とお餅とお饅頭と……………板野	聡…	89(1)
114. 歴史の十字路(消化器内科編) ……………板野	聡…	149(2)
115. 41周年……………板野	聡…	291(3)
116. 先生……………板野	聡…	409(4)
117. face-to-face……………板野	聡…	540(5)
118. テレビドラマ『コード・ブルー 3』から ……………板野	聡…	709(6)
119. IC と IC……………板野	聡…	835(7)
120. 神と宇宙と人間と—お盆に想う ……………板野	聡…	942(8)
121. 代替わり—受け継ぐということ ……………板野	聡…	1107(9)
122. 職人の手……………板野	聡…	1220(10)
123. 賢者と愚者—耳学問の勧め……板野	聡…	67(11)
124. ボーダーレス時代の現実……………板野	聡…	1315(12)
125. 46年のタイムスリップ……………板野	聡…	1473(13)

8年目の portrait

3. 回診の思い出……………新里	陽…	98(1)
4. お・も・て・な・し……………新里	陽…	198(2)
5. 履歴書を書きながら……………新里	陽…	319(3)